

2021年度（2020年度実施）
入学者選抜について

2019年3月
広島市立大学

【目次】

ページ

1 2021年度(2020年度実施)広島市立大学入学者選抜について(予告)

- (1) 大学入学共通テストの「国語」の記述式問題の結果の活用について・・・1
- (2) 「英語認定試験」の結果の活用について・・・1
- (3) 情報科学部の「総合型選抜」における1次選考について・・・1
- (4) 「外国人留学生選抜」について・・・1
- (5) 入学定員及び募集人員・・・2

2 アドミッション・ポリシーに基づく各入試区分別の評価項目等

- (1) 国際学部・・・3
- (2) 情報科学部・・・4
- (3) 芸術学部
 - 【美術学科日本画専攻】・・・5
 - 【美術学科油絵専攻】・・・6
 - 【美術学科彫刻専攻】・・・7
 - 【デザイン工芸学科】・・・8

3 入学者選抜の実施教科・科目及び配点

- (1) 国際学部・・・9
- (2) 情報科学部・・・10
- (3) 芸術学部・・・11

2019年3月28日
広島市立大学

2021年度（2020年度実施）広島市立大学入学者選抜について（予告）

本学では、昨年6月7日及び12月27日に「2021年度 広島市立大学入学者選抜について（予告）」を公表していますが、その後に決定したものについて、このたび公表します。

(1) 大学入学共通テストの「国語」の記述式問題の結果の活用について

大学入試センターから提供される「国語」の記述式問題の総合評価（5段階）を一定の割合でマークシート式の得点に加点を行います。

(2) 「英語認定試験」の結果の活用について

「英語認定試験」（大学入試センターが認定した民間の資格・検定試験）の結果に応じた活用方法等を公表します。

活用方法等については、学部・入試区分により異なりますので、ご注意ください。

(3) 情報科学部の「総合型選抜」における1次選考について

情報科学部の「総合型選抜」において、募集人員（5名）の4倍超の出願があった場合、1次選考を行います。

1次選考を行う場合、提出された出願書類（志願理由書及び活動報告書）により審査を行い、その合格者に対し2次選考を行います。

(4) 「外国人留学生選抜」について

情報科学部及び芸術学部の「外国人留学生選抜」における配点等を公表します。

配点等については、学部により異なりますので、ご注意ください。

〔訂正・変更〕

12月27日に公表した資料の一部に誤り及び変更がありますので、次のように訂正、変更します。

≪訂正箇所≫12月27日公表資料4～8ページ

情報科学部及び芸術学部の「一般選抜」（情報科学部については「後期」のみ）における「大学入学共通テスト」の科目名で「英語」としていたのは、正しくは「外国語」です。

≪変更箇所≫12月27日公表資料10ページ

情報科学部の「総合型選抜」及び「学校推薦型選抜」における「英語認定試験」の活用方法を「CEFRのレベルに応じて加点。」としていましたが、任意提出とし、「提出された試験結果は、出願書類の一部と見なし、活動状況を示すものとして評価する。」に変更します。

(5) 入学定員及び募集人員

学部	学科・専攻	入学定員	募集人員						
			一般選抜		特別選抜				
			前期	後期	総合型選抜	学校推薦型選抜		外国人留学生選抜 (注2)	
市内	全国								
国際学部	国際学科	100	60	15	5	10	10	若干名	
情報科学部	情報工学科 知能工学科 システム工学科 医用情報科学科	210 (注1)	120	35	5	25	25	若干名	
芸術学部	美術学科	日本画専攻	10	8	—	2	—	—	若干名
		油絵専攻	20	15	—	5	—	—	
		彫刻専攻	10	—	7	3	—	—	
		小計	40	23	7	10	—	—	
	デザイン工芸学科	40	22	10	8	—	—		
	芸術学部小計	80	45	17	18	—	—	若干名	
合計		390	225	67	28	35	35	若干名	

(注 1) 情報科学部の募集は学部一括で行い、学科への配属(情報工学科・知能工学科・システム工学科定員 各 60 名、医用情報科学科定員 30 名)は本人の希望及び 1 年次の成績により、2 年次進級時に行います。

(注 2) 外国人留学生選抜の募集定員「若干名」は、一般入試の募集人員に含まれます。

2 アドミッション・ポリシーに基づく各入試区分別の評価項目等

(1) 国際学部

国際学部アドミッション・ポリシー

複雑化する国際社会及び地域社会においては、単一の学問分野のみならず、領域を超えた幅広いアプローチから課題の解決に取り組むことが必要です。国際学部では、豊かな学識と幅広い視野に基づいて、平和で持続可能な国際社会や地域社会の実現に貢献できる人材の育成を教育理念としています。そのため、国際学部では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような多様な人物を求めています。

【求める人物像】

(関心・意欲)

- ・国際社会や地域社会が抱える課題に関心を持ち、かつその解決に意欲を持つ人。

(知識・技能)

- ・国際学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で習得すべき現代社会についての基本的な知識・教養を持っている人。また、外国語を含む言語の基本を習得し、基本的な運用能力を身に付けている人。

(思考力・判断力・表現力)

- ・社会の諸問題について、根拠に基づいて筋道を立てて考え、自分の意見をまとめることができる人。
- ・日本語と外国語を使って、自分の考えを分かりやすく表現できる人。

(主体性・協働性)

- ・何事にも主体性を持って行動し、海外留学やさまざまな活動に積極的に関わる意欲を持つ人。
- ・国際社会や地域社会で起こっている人間の営みに関連する諸課題の解決にむけて、さまざまな意見を持つ人とも対話し、協働して活動することができる人。

アドミッション・ポリシー【求める人物像】を踏まえ、各入試において、特に求める人物像、重点評価項目、採点割合

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】	試験区分	一般選抜(75名)				総合型選抜 【10月】 (5名)	学校推薦型選抜 【11月】 (調査書の「全体の学習 成績の状況」が4.0以上) 市内・全国 各10名		外国人留学生選抜 【2月】 (若干名)			
		前期 【2月】 (60名)		後期 【3月】 (15名)			全体 200		全体 200			
		特に求める人物像		現代社会とその課題について基本的な知識と高い関心を持ち、社会の課題に対する考えを論理的に表現できる人			現代社会の課題に深い関心を持ち、その解決へ向けた考えを論理的に表現できる人		国際学部の専門分野を学ぶ意欲を持ち、現代社会の課題に対する問題意識を自分の言葉で説得的に表現できる人		高等学校段階において優れた能力を示し、豊かな経験を有するとともに、これらを国際学部で学ぶのに活かす意欲を明確に表現できる人	
		全体 1000		全体 600		全体 200		全体 200		全体 200		
		大学入学 共通テスト	総合 問題 (日本語及び英語で 出題)	大学入学 共通テスト	小論文 (日本語 で出題、 記述を中心とした 問題)	1次選考 ※定員の2倍超の 出願があった場合 ※1次選考の点数 は2次選考に 加算しない	2次選考	小論文	面接	日本 留学 試験	小論文	面接
		・国語(200) ・地理歴史、 公民、数学、 理科(基礎科 目の場合は2 科目)のうち から1教科1 科目(又は1 教科2科目) (200) ・外国語(200)		・国語(100) ・地理歴史、 公民、数学、 理科(基礎科 目の場合は2 科目)のうち から1教科1 科目(又は1 教科2科目) (200) ・外国語(200)		活動 報告書	学修 計画書	小論文	面接 (プレゼン テーションを 含む)			
		600	400	400	200	50	50	100	100	100	100	100
関心 意欲	国際社会や地域社会が抱える課題に関心を持ち、かつその解決に意欲を持つ人	○	○	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	◎
知識 技能	国際学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で習得すべき現代社会についての基本的な知識・教養を持っている人	○	○	○	○					○	○	
	外国語を含む言語の基本を習得し、基本的な運用能力を身に付けている人	◎	◎	◎	◎					○	○	○
思考力 判断力 表現力	社会の諸問題について、根拠に基づいて筋道を立てて考え、自分の意見をまとめることができる人	◎	◎	◎	◎	○			◎	○	○	○
	日本語と外国語を使って、自分の考えを分かりやすく表現できる人	◎	○	◎	○							
主体性 協働性	何事にも主体性を持って行動し、海外留学やさまざまな活動に積極的に関わる意欲を持つ人					◎	○	○	◎	◎	◎	◎
	国際社会や地域社会で起こっている人間の営みに関連する諸課題の解決にむけて、さまざまな意見を持つ人とも対話し、協働して活動することができる人					◎	○	○	◎	◎	◎	◎

(2) 情報科学部

情報科学部アドミッション・ポリシー

科学技術の発展による高度情報化社会の到来に伴い、我が国を取り巻く産業・社会構造は年々複雑化し続けています。情報科学部では、このような複雑化する社会に対応するため、情報工学・情報科学分野の基礎知識・能力及び専門学識・技術を身に付け、高度情報化社会を支える人材の育成を教育理念としています。そのため、情報科学部では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような多様な人物を求めています。

【求める人物像】

(関心・意欲)

情報工学・情報科学に関心があり、自ら積極的に情報工学・情報科学を学修する意欲を持つとともに、学んだことを活用して国際社会や地域社会の発展に貢献したいという大志を抱いている人。

(知識・技能)

情報工学・情報科学を学ぶうえで土台となる高等学校等で修得すべき数学、理科及び語学の知識・技能を有している人。

(思考力・判断力・表現力)

- ・物事を多面的にとらえ、総合的かつ論理的に思考して合理的に判断することができる人。
- ・自らの考えを分かりやすく説明するよう努力できる人。

(主体性・協働性)

- ・国際社会や地域社会で起こっている情報工学・情報科学に関連する課題を意識し、その課題の本質を理解し、自ら率先して解決しようとする熱意を持っている人。
- ・共通の目的を達成するために、他人の価値観を尊重し、他人と協調して活動する主体的なコミュニケーション力を身に付けている人。

アドミッション・ポリシー【求める人物像】を踏まえ、各入試において、特に求める人物像、重点評価項目、採点割合

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】	細目	試験 区分	一般選抜(155名)				総合型選抜 【10月】 (5名)	学校推薦型選抜 【11月】 (市内25名、 全国25名)		外国人留学生選抜 【2月】 (若干名)					
			前期 【2月】 (120名)		後期 【3月】 (35名)			全体 300		全体 400		全体 1100			
			大学入学 共通テスト		大学入学 共通テスト			1次選考 ※定員の4倍超の 出願があった場合 ※1次選考を行う場 合、2次選考にお いて、1次選考の 結果を利用		2次選考		総合 問題 (日本語と英 語の資料につ いて読解・論 述する問題及 び数学)		面接・ 出願書類 (志願理由書、 活動報告書)	
			国語(100) 数学(200) 理科(200) 外国語(200)	数学	数学(200) 理科(200) 外国語(200)	数学	志願理由書	活動報告書	総合問題(記述式)	面接(プレゼンテーションを含む) ・出願書類(志願理由書、活動報告書)	総合問題	面接・出願書類	日本留学試験	数学	面接
			700	400	600	400	50	50	200	100	200	200	400	400	300
関心 意欲	情報工学・情報科学に関心があり、自ら積極的に情報工学・情報科学を学修する意欲を持つ人						◎	○		◎	◎	◎	◎		◎
	学んだことを活用して国際社会や地域社会の発展に貢献したいという大志を抱いている人										◎	◎			
知識 技能	情報工学・情報科学を学ぶうえで土台となる高等学校等で修得すべき数学、理科及び語学の知識・技能を有している人	幅広い基礎知識を有している人	◎	◎	◎	○	◎	○			◎	◎	◎	◎	◎
	有している知識・技能の応用・発展ができる人		○		◎	◎	◎		◎	◎					
思考力 判断力 表現力	物事を多面的にとらえ、総合的かつ論理的に思考して合理的に判断することができる人		◎	○	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	自らの考えを分かりやすく説明するよう努力できる人		○		◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
主体性 協働性	国際社会や地域社会で起こっている情報工学・情報科学に関連する課題を意識し、その課題の本質を理解し、自ら率先して解決しようとする熱意を持っている人						○	○		○	◎	◎	◎		○
	共通の目的を達成するために、他人の価値観を尊重し、他人と協調して活動する主体的なコミュニケーション力を身に付けている人						○	○		○	◎	◎	◎		◎

(3) 芸術学部

芸術学部アドミッション・ポリシー

国際化や情報化の急激な進展などにより社会の急速な変化や価値観の多様化が進む中、社会に豊かさをもたらす芸術の社会的役割はますますその重要性を高めています。

芸術学部では、創造性に富んだ創作を行うための専門的な知識と確かな技術を備え、文化芸術の創造及び発展に貢献できる先見性、創造性及び獨創性に富んだ人材の育成を教育理念としています。

そのため、芸術学部では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような多様な人物を求めています。

【求める人物像】

(関心・意欲)

芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人。

(知識・技能)

高等学校等で習得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人。

(思考力・判断力・表現力)

関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人。

(主体性・協働性)

創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人。

アドミッション・ポリシー【求める人物像】を踏まえ、各入試において、特に求める人物像、重点評価項目、採点割合

【美術学科日本画専攻】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】	細目	試験 区分	一般選抜（前期） 【2月】 (8名) 試験日程:3日(19時間)			総合型選抜 【11月】 (2名) 試験日程:2日					外国人留学生 選抜 【2月】 (若干名)			
		特に 求める 人物 像	絵画創作において基礎となる描 写力・思考力・構成力と色彩感 覚をバランスよく備え、客観的な 観察力よって的確な表現ので きる人			絵画表現における基礎的描写力と豊かな感性を有し、作 品制作に強い意志と積極性を持って臨むことのできる人					日本画分野で学ぶため に必要な日本語能力が あり、絵画表現の基礎力 を備えた創作意欲のあ る外国人留学生			
			全体 1800			全体 1000					全体 1800			
			大学入学 共通テスト	鉛筆 素描 (7h)	着彩 写生 (12h)	【1次選考】 ※定員の4倍超の出願 があった場合		【2次選考】			日本 留学 試験	実技 検査	面接	
			・国語(200) ・地理歴史、 公民、教 学、理科 (基礎科目 の場合は2 科目)のう ちから1教 科1科目 (又は1教 科2科目) (200) ・外国語(200)			自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	着彩写生 (8h)	面接 (プレゼンテ ーションを含 む、平面作 品3点 (持参))	課題 レポート			
			600	450	750	100	150	500	150	100	400	1200	200	
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人					◎	○	○		◎		○		○
知識 技能	高等学校等で習得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	基本的な知識、教養を有している人	○	○		○	○			○		○		
	専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人		◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎		◎	
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人		◎	○	◎	◎	○	○	○	○	○	◎	◎	○
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人					○	○	○		○		○		○

【美術学科油絵専攻】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】		細目		試験 区分	一般選抜（前期） 【2月】 (15名) 試験日程:3日(19時間)	総合型選抜 【11月】 (5名) 試験日程:2日						外国人留学生 選抜 【2月】 (若干名)		
				特に 求める 人物像	油絵分野における基本的な観察力・描写力・構成力・発想力・思考力とともに、創造力を備えた人	油絵分野に対して高い関心と意欲を持ち、目的意識が高く、創造力を備え普段から創作に関わる人						油絵分野で学ぶのに必要な日本語能力があり、絵画表現の基礎力を備えた創作意欲のある外国人留学生		
				全体 1800			全体 1000			全体 1800				
		大学入学 共通テスト	素描 (7h)	油彩 (12h)	【1次選考】 ※定員の3倍超の出願があった場合			【2次選考】			日本 留学 試験	実技 検査	面接	
		・国語(200) ・地理歴史、公民、数学、理科(基礎科目の場合は2科目)のうちから1教科1科目(又は1教科2科目)(200) ・外国語(200)			自己 推薦書	調査書	作品 ファイル (1冊)	課題 作品 提出 (写真)	人物 デッサン (6h)	面接 (プレゼンテーションを含む、課題作品(持参))				課題 レポート
		600	600	600	175	150	175	150	250	100	400	1200	200	
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人					◎	○	◎	○	◎	○			○
知識 技能	高等学校等で習得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	基本的な知識、教養を有している人	○	○		○	○			○		○	○	
		専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人	◎	◎	◎	○	○	○	○	◎	◎			
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人		◎	○	◎	◎	○	◎	○	◎	○	◎	◎	○
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人					○	○	○		○	○			○

【美術学科彫刻専攻】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】		試験 区分	一般選抜(後期) 【3月】 (7名) 試験日程:2日(14時間)			総合型選抜 【11月】 (3名) 試験日程:1日						外国人留学生 選抜 【2月】 (若干名)			
			特に 求める 人物像	彫刻分野に対する高い関心と意欲の現れとして、基礎的な素描力(見る力・描く力)と造形力を身につけている人			彫刻に関心があり、普段から創作に関わる人 さらに自らの思考や意思を作品や言葉によって積極的に伝えようとする人 素描力(見る力・描く力)と造形的な感性を備えている人						彫刻分野で学ぶのに必要な日本語能力があり、基礎的な造形力を備えた創作意欲のある外国人留学生		
				全体 1800			全体 1000						全体 1800		
細目			大学入学 共通テスト			【1次選考】 ※定員の4倍超の出願があった 場合			【2次選考】			日本 留学 試験	実 技 検 査	面 接	
			<ul style="list-style-type: none"> ・国語(200) ・地理歴史、公民、数学、理科(基礎科目の場合は2科目)のうちから1教科1科目(又は1教科2科目)(200) ・外国語(200) 	素描 (7h)	塑造 (7h)	自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	課題 作品 提出 (写真)	静物 デッサン (2h)	面接 (プレゼン テーション を含む)				課題 レポート
			600	1200	175	150	175	150	250	100	400	1200	200		
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人					◎	○	◎	○	◎	○	◎	○		
知識 技能	高等学校等で習得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	基本的な知識、教養を有している人	○	○		○	○			○	○	○			
		専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人	◎	◎	◎	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎		
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人		○	○	○	◎	○	○	◎	◎	○	○	○		
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人					○	○	○		○	○		○		

【デザイン工芸学科】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】	試験 区分	細目	一般選抜（前期） 【2月】 (22名) 試験日程:1日 (7時間)	一般選抜（後期） 【3月】 (10名) 試験日程:1日 (7時間)	総合型選抜 【11月】 (8名) 試験日程:1日	外国人留学生 選抜 【2月】 (若干名)							
			特に 求める人 物像		デザイン工芸分野で学ぶ 上で必要となる色彩感覚、 もしくは形体感覚のいづれ かに特化した発想力・表現 力を有する人			デザイン工芸分野に対して高い関心と意欲を持 ち、目的意識が高く、創造力を備えた人			デザイン工芸分 野で学ぶのに必 要な日本語能力 があり、基礎的 な造形力を備え た創作意欲のあ る外国人留学生		
			全体 1800		全体 1800		全体 1000			全体 1800			
大学入学 共通テスト		大学入学 共通テスト		【1次選考】 ※定員の3倍超の出 願があった場合		【2次選考】			日本留 学試 験				
・国語(200) ・地理歴史、 公民、数 学、理科(基 礎科目の場 合は2科目) のうちから1 教科1科目 (又は1教科 2科目)(200) ・外国語(200)		・国語(200) ・地理歴史、公 民、数学、理 科(基礎科目 の場合は2科 目)のうちから 1教科1科目 (又は1教科 2科目)(200) ・外国語(200)		自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	課題 作品 提出 (写真)	面接 (プレゼ ンテー ションを 含む、 課題作品 (持参))	課題 レポート	400	1200	200	
感覚 考査 (描出)		感覚 考査 (色彩 または 形体)								実技 検 査			
600		1200		100			200			200			
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を 持ち、創作を通じて国際社会や地域社 会の発展に貢献したいと考えている人				◎	○	○	◎		○		○	
知識 技能	高等学校等で 習得すべき知 識・技能を持 ち、創作・表 現を学ぶため の基礎的な技 術・感性を備 えている人		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	専門分野で学ぶ上で必 要な、基礎的な造形力、 感性を有している人		◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考 えを作品や言葉によって表現できる人		◎	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持 って取り組み、創作を通じて国際社会や 地域と関わりたい人				○	○	○	○	○	○	○	○	

3 入学者選抜の実施教科・科目及び配点

(1) 国際学部

学科	入試区分 【実施時期】		募集人員 (名)	実施教科・科目・個別学力検査等				大学入学共通テストの国語(記述式問題) 及び英語認定試験の取扱い・活用方法				
				大学入学共通テスト	配点 ①	個別学力検査等	配点 ②	配点計 ①+②	国語 (記述式問題)	英語認定試験		
									活用方法	試験結果 の提出	活用方法	
国際 学 科	一般 選 抜	前期 【2月】	60	◆国語	200	◆総合問題 (日本語及び英語 で出題)	400	1000	大学入試センター 提供の総合評価に 基づき、マークシ ート式の得点に加 点したものを満点に 換算	要提出	大学入学共通テスト「外国語」 (200)に加点(上限は200点)	
				◆地理歴史、公民、 数学、理科(基礎科 目選択の場合は2 科目)のうちから 1教科1科目 (又は1教科2科目)	200							
				◆外国語	200							
	後期 【3月】	15	◆国語	100	◆小論文 (日本語で出題、 記述を中心とし た問題)	200	600	評価				換算割合 (%)
			◆地理歴史、公民、 数学、理科(基礎科 目選択の場合は2 科目)のうちから 1教科1科目 (又は1教科2科目)	100				A				20
			◆外国語	200				B				15
総合型選抜 ※募集人員の2倍を 超えた場合、1次 選考の合格者の み、2次選考 ※1次選考を行う場 合、1次選考の点 数は2次選考に加 算しない 【10月】	5	—	【1次選考を行う場合】		100	—	—	—	要提出	加点はしないが、活動状況を示すものとして提出 ※英語認定試験が受験できない場合、理由書等の提出で代替		
			◆活動報告書	50								
			◆学修計画書	50								
学校推薦型選抜 調査書の「全体の学 習成績の状況」が 4.0以上 【11月】	市内 10 全国 10	—	【2次選考】		200	—	—	—	要提出	総合得点〔小論文(100)、面 接(100)〕に加点(上限は200 点)		
			◆小論文	100								
			◆面接 (プレゼンテーシ ョンを含む)	100								
外国人留学生選抜 【2月】	若干名	—	◆日本留学試験	—	—	—	—	—	—	—		
計	100											

(2)情報科学部

学科	入試区分 【実施時期】		募集人員 (名)	実施教科・科目・個別学力検査等					大学入学共通テストの国語(記述式問題) 及び英語認定試験の取扱い・活用方法		
				大学入学共通テスト	配点 ①	個別学力検査等	配点 ②	配点計 ①+②	国語 (記述式問題)	英語認定試験	
									活用方法	試験結果 の提出	活用方法
情報工学科・知能工学科・システム工学科・医用情報科学科	一般選抜	前期 【2月】	120	◆国語	100	◆数学	400	1100	「前期」について、 大学入試センター 提供の総合評価に 基づき、マークシ ート式の得点に加 点したものを満点 に換算	要提出	大学入学共通テスト「外国語」 (200)に加点(上限は200点) (200点満点に換算)
				◆数学	200						
				◆理科	200						
				◆外国語	200						
		後期 【3月】	35	◆数学	200	◆数学	400	1000			
				◆理科	200						
					◆外国語	200					
	総合型選抜	※募集人員の4倍を 超えた場合、1次 選考の合格者の み、2次選考 ※1次選考を行う場 合、2次選考にお いて、1次選考の 結果を利用 【10月】	5	—	【1次選考を行う場合】		100	300	—	任意提出	提出された試験結果は、出 願書類の一部と見なし、活 動状況を示すものとして評 価する。
					◆志願理由書	50					
					◆活動報告書	50					
学校推薦型選抜	【11月】	市内 25	—	◆総合問題 (日本語と英語の 資料について読 解・論述する問 題及び数学)	200	400	—	任意提出	提出された試験結果は、出 願書類の一部と見なし、活 動状況を示すものとして評 価する。		
		全国 25		◆面接・出願書類 (志願理由書、活 動報告書)	200						
外国人留学生選抜	【2月】	若干名	—	◆日本留学試験	400	1100	—	任意提出	提出された試験結果は、出 願書類の一部と見なし、活 動状況を示すものとして評 価する。		
			◆数学	400							
			◆面接	300							
計		210									

(3) 芸術学部

入試区分 【実施時期】		募集 人員 (名)	実施教科・科目・個別学力検査等					大学入学共通テストの国語(記述式問題) 及び英語認定試験の取扱い・活用方法															
			大学入学共通テスト	配点 ①	個別学力検査等	配点 ②	配点計 ①+②	国語 (記述式問題)	英語認定試験														
								活用方法	試験結果 の提出	活用方法													
一般 選 抜	美術 学 科	日本画専攻 (前期) 【2月】	8	◆国語 ◆地理歴史、公民、 数学、理科(基礎科 目選択の場合は2 科目)のうちから 1教科1科目 (又は1教科2科目)	◆実技検査(3日) ①鉛筆素描 7h ②着彩写生 12h	450 750	1800	大学入試センター 提供の総合評価に 基づき、マークシ ート式の得点に加 点したものを満点 に換算	任意提出	大学入学共通テスト「外国語」 (200)に加点(上限は200点)													
		油絵専攻 (前期) 【2月】	15		◆実技検査(3日) ①素描 7h ②油彩 12h	600 600					1800												
		彫刻専攻 (後期) 【3月】	7		◆実技検査(2日) ①素描 7h ②塑造 7h	1200						1800											
	デザ イン 工 芸 学 科	前期 【2月】	22		◆感覚考査(描出) 7h	1200	1800				<table border="1"> <tr> <th>評価</th> <th>換算割合 (%)</th> </tr> <tr> <td>A</td> <td>20</td> </tr> <tr> <td>B</td> <td>15</td> </tr> <tr> <td>C</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>D</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>E</td> <td>0</td> </tr> </table>		評価	換算割合 (%)	A	20	B	15	C	10	D	5	E
		評価	換算割合 (%)																				
		A	20																				
B	15																						
C	10																						
D	5																						
E	0																						
後期 【3月】	10	◆感覚考査 (色彩又は形体) 7h	1200	1800																			
		◆外国語																					
総 合 型 選 抜	美術学科 日本画専攻	※募集人員の4 倍を超えた場 合、1次選考の 合格者のみ、2 次選考 【11月】	2	—	【1次選考】 ◆自己推薦書、調査書 100 ◆作品ファイル(1冊) 150 【2次選考(2日)】 ◆着彩写生(8h) 500 ◆面接(プレゼンテーションを 含む、平面作品3点(持 参)) 150 ◆課題レポート 100	1000	—																
	美術学科 油絵専攻		※募集人員の3 倍を超えた場 合、1次選考の 合格者のみ、2 次選考 【11月】	5	—	【1次選考】 ◆自己推薦書、調査書 175 ◆作品ファイル(1冊) 150 ◆課題作品提出(写真) 175 【2次選考(2日)】 ◆人物デッサン(6h) 150 ◆面接(プレゼンテーションを 含む、課題作品(持参)) 250 ◆課題レポート 100	1000	—															
	美術学科 彫刻専攻			※募集人員の4 倍を超えた場 合、1次選考の 合格者のみ、2 次選考 【11月】	3	—	【1次選考】 ◆自己推薦書、調査書 175 ◆作品ファイル 150 ◆課題作品提出(写真) 175 【2次選考(1日)】 ◆静物デッサン(2h) 150 ◆面接(プレゼンテーションを 含む) 250 ◆課題レポート 100	1000	—														
	デザイン 工芸学科				※募集人員の3 倍を超えた場 合、1次選考の 合格者のみ、2 次選考 【11月】	8	—	【1次選考】 ◆自己推薦書、調査書 100 ◆作品ファイル 200 【2次選考(1日)】 ◆課題作品提出(写真) 300 ◆面接(プレゼンテーションを 含む、課題作品(持参)) 200 ◆課題レポート 200	1000	—													
	外国人留学生選抜					若干名	—	—	◆日本留学試験 400 ◆実技検査 1200 ◆面接 200	1800	—												
計	80																						